

指定管理者による公の施設の管理運営状況（令和6年度分）

施設名	茨城県立さしま少年自然の家
施設所管課	生涯学習課
指定管理者	（特非）日本スポーツ振興協会
指定期間	R6. 4. 1～R11. 3. 31（5年間）

1 施設の概要

施設所在地	猿島郡境町大字伏木 2 0 9 5 - 3
施設の概要	敷地面積 129,738 m ² 管理棟 2,260 m ² 、生活棟 2,762 m ² 、工作館 282 m ² その他主な施設等 プラネタリウム 天体観測室 プレイハウス オリエンテーリングコース 野外炊飯場 野外キャンプ場 宿泊定員 300 名
業務内容	共同生活訓練及び各種研修等を行い、心身ともに健全な青少年の育成を推進する。 ・施設の利用等に関する業務 ・青少年教育・研修事業の実施に関する業務 ・施設設備の維持管理に関する業務 ・その他上記に附帯する業務

2 職員の状況

常勤職員： 11 人	非常勤職員： 7 人	合計 18 人
------------	------------	---------

3 収支状況

令和6年度

（単位：円）

収 入		支 出	
指定管理料	106,651,366	人件費（給与等）	63,747,366
利用料収入	7,165,540	管理費	50,020,186
指定事業等収入	546,500	事業費	1,477,330
自主事業収入	410,600	自主事業費	409,282
その他	11,410,817	その他（租税公課等）	9,070,109
収入合計	126,184,823	支出合計	124,724,273

4 利用状況

	令和6年度実績	令和5年度実績	令和4年度実績
①年間利用日数(日)	285 日	294 日	292 日
②年間利用者数(人)	59,168 人	54,650 人	47,599 人
③利用料収入(円) (指定管理者収受額)	7,165,540 円	6,151,310 円	5,276,900 円

5 サービス向上に向けた取組み

- ・利用者へのサービス低下や混乱を避けるため、活動プログラム等に関して現行通り提供した。
- ・利用前に他団体との活動調整や下見、打合せ等、活動がスムーズに行えるよう対応している。
- ・利用者が必ず通るプレイハウス前の廊下に主催事業（イベント）情報ブースを設けた。
- ・事務所内の受付ブースを確保するため、机等の配置やレイアウト変更を行った。
- ・公式 SNS（Instagram、X、Facebook）を活用し、情報発信に努めた。
- ・各種事業応募を HP 専用フォームからの Web 申込に統一した。

6 利用者満足度調査の結果及び対応状況

○実施方法

令和 6 年 4～3 月に利用した団体に対してアンケート実施（回答 442 件）

○調査結果

①開館日・開館時間

大いに満足 55.0%、満足 34.3%、ふつう 10.0%、不満 0.5%、大いに不満 0.2%

②職員・スタッフの応対

大いに満足 57.5%、満足 27.6%、ふつう 13.6%、不満 1.1%、大いに不満 0.2%

③施設の清潔さ

大いに満足 48.4%、満足 40.6%、ふつう 11.0%、不満 0%、大いに不満 0%

④プログラムの内容

大いに満足 53.0%、満足 38.2%、ふつう 8.8%、不満 0%、大いに不満 0%

⑤施設全体

大いに満足 48.4%、満足 40.6%、ふつう 11.0%、不満 0%、大いに不満 0%

○利用者からの意見等

【良い点】

- ・備品も色々と貸していただき、子ども達も自然の中で楽しく貴重な体験ができたと思います。
- ・宿泊前、当日の疑問点にもとても親切に対応して下さり、とてもありがたかったです。
- ・自然が美しく、よく整備されていたので散策を楽しみながら OL ができました。
- ・アレルギー食材の持込みや部屋の移動等ご配慮いただき、すぐに対応して下さり助かりました。

【悪い点】

- ・食事が、スポーツをやっている中学生にとっては量が少なかったです。
- ・プレイハウスに空調がほしいです。

【要望】

- ・ドライヤーがなかったので、設置してほしいです。
- ・前の団体の入浴時間が遅くなり、入浴時間がずれ込んでしまいました。
- ・プレイハウスに荷物を置く場所が分からない。言われた場所に他団体が置いていた。
- ・野外炊飯場から厨房まで距離があるため、冷蔵品を炊飯場に保管できるようにしてほしい。

○対応状況

アンケートによる利用者からの要望と改善内容を把握し、改善可能な内容については積極的に取り組んだ。

- ・ドライヤーを忘れた団体に対して、無料貸出しを行った。
- ・入浴時間を 21：00 までだったところ 21：30 までに延長し、入浴時間の確保に取り組んだ。
- ・プレイハウスの荷物置き場を色分けし、事前に団体ごとに色指定した資料を配布した。
- ・野外炊飯場のテント倉庫内に要冷蔵品用の保管用冷蔵庫を設置した。

7 管理運営状況の評価

評価項目	事業計画 (管理指標)	実績 (管理指標に対するコメント)	自己 評価	所管課 評価
維持管理	設備保守点検は、事業計画等に照らし適切か。	保守点検専門業者に業務委託をし、適切に管理運営を行った。	B	B
	整理整頓・清掃が行き届いているか。 (建物・植栽等)	職員だけではなく、利用者への協力を仰ぎながら、利用者が気持ちよく活動できる環境に努めている。	B	B
	破損箇所の修繕は適切か。	適切に修繕し、安全安心の中利用で きる環境に努めている。	B	B
施設運営	使用日数、使用時間等は守られているか。	関係条例等を遵守し、適切な運営を行っている。	B	B
	予約・利用許可等、利用者への対応は平等・公正に行われているか。	定期・随時利用申込みの各手順に基づき、平等・公正に運営した。	B	B
	創意工夫により、魅力ある自主事業の実施等、施設の利用拡大やサービスの向上が図られているか、	当協会の強みを活かした事業提供を実施した。各事業でアンケートを実施し、要望把握に取り組んでいる。	B	B
	利用者の要望を把握し、運営に反映させ、満足度を高めているか。	利用者アンケートによる要望や業務改善内容を把握し、改善に向けた取組みを積極的に行っている。	B	B
運営体制	職員は適切に配置されているか。	元校長先生等の教諭免許保有者や幼稚園教諭免許保有者等の有資格者の人員配置をしている。	B	B
	要望、苦情等への対応は迅速かつ適切か。県へ報告しているか。	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応し、二次クレームに発展しないよう努めている。	B	B
	事故・災害等、緊急時に備えた体制は確保されているか。	施設ハザードマップやヒヤリハット集の館内掲示、各種マニュアルを整備し、緊急事案対応メモや緊急時初期対応の基本チェックシートによる緊急時対応を備えている。	B	B
	県、その他関係機関との連携は取れているか。	県西地区の各市町村教育委員会等の関係機関との連携・調整を行った。事業では、さかいまちづくり公社等と連携し、事業を実施した。	B	B
利用状況	利用者数の状況は、計画を達成できているか。	計画より 9,168 名増（計画比 118.3%）と上回った。	A	A
	施設の稼働率は、事業計画に照らして適当な水準にあるか。	年間稼働率は 75.1% となり、主に 12 月～2 月の閑散時期での利用促進を図る取組みを実施する。	C	B
収支状況	収支計画が適正に執行されているか。	物価高騰の影響を受け、維持管理費が増となったが、収支計画に基づき適正に予算執行を行っている。	B	B
	経費削減に向けた取組みがされているか。	必要な経費は適切に支出し、コピー紙の裏紙利用や節電・節水による経費縮減に務めた。職員で対応可能な修繕は自前で対応し、経費を縮減しながら適切に修繕を実施した。	B	C

【総合評価】・・・各評価項目及び施設の性格・特殊性を考慮した総合的な評価

指定管理１年目の第１四半期は急増した利用者対応を優先しながら、県からの定期的な視察や指導・助言を通して、年度末には運営体制をより強固なものとすることができた。安全管理や利用者対応においては職員間の連携も強化され、利用者に対して安定したサービス提供ができる体制を整えた。

アンケート結果では、すべての項目において「大いに満足」、「満足」の合計で８割超の一方、「大いに満足」では６割未満であり、よりよい施設運営のためには今後も継続的な改善努力が必要である。

- ※ ・実績（管理指標に対するコメント）欄については、指定管理者が記入する。
・総合評価欄については、所管課が記入する。
・自己評価、所管課評価欄について

評価	評価基準
A	事業計画を上回る成果があったもの
B	事業計画どおりの成果があったもの
C	事業計画を下回っており、改善努力が必要なもの